

千代田界隈のレトロな風景



春の訪れ

今年もハクモクレンの新芽が
(千代田デイサービスセンターにて)

み
ど
り
の
風

人・ひと日記

小林 功

コロナ禍でテレビの番組作りが進んでいないらしい。そこへスティホームでテレビを見る人は増えている。テレビ局は古い番組の再放送や再構成で切り抜けようとしているようです。見ず知らずの土地でタレントさんと住民が触れ合う旅番組、世界の秘境や日本の山岳の大自然を訪ねるドキュメンタリー・・・芸能人が大騒ぎするバラエティとは異なるものを与えてくれる番組がたくさんあります。スポーツ番組では「あの試合をもう一度。スポーツ名勝負」という番組があり先日は1998年の夏の甲子園大会、準決勝「横浜高校対明徳義塾」の一戦がフルで放送されました。私はこの試合をリアルタイムで見ていて結末は覚えていましたが、試合経過は忘れており手に汗握りながらの観戦でした。そして運命の8回、9回で横浜は0対6を逆転して7対6へ。最後のバッタ一を打ち取ったのは松坂大輔。経過を冷静に映し出しているテレビの画面を見ながら気づきました。この感動の場を作っているのは選手のパフォーマンスと大観衆の熱狂であることを。スポーツやコンサートでの大観衆の熱狂しばらく見ていない光景です。

オリンピックはどうなるのでしょうか?延期は無し、決行か中止。決行しても無観客で? 無観客でもテレビの放映権がある IOCは安泰? チケット収入がなくなる主催国は大打撃。マネーで決めることではないとバイデン大統領は「オリンピック開催は科学に基づいて決めなければならぬ」。WHOは「医療従事者や新型コロナに打ち勝つた証」とか「コロナがどうであろうと必ずやり抜く。」と悲痛な決意を変えようとしない。リスクの高い人へのワクチンさえ十分ではない現実を直視しなくては。」と提言。日本のリーダーはいかわらず「人類が死んで進むのか? 誰もが期待する効果がいつ現れ、確信が持てるようになるのか? 世界中が一つの方に向けて動き出した時。今世界はスポーツの祭典に熱狂するより、コロナに打ち勝とうと戦う世を静かに見守る時ではないでしょう。

2021.3.1
-NO.270-

発行	社会福祉法人 悠朋会
千代田	相模原市中央区千代田2-4-1
デイサービスセンター	042-751-0672
ヘルパーステーション	042-704-0261
千代田介護支援センター	042-704-0261
児童クラブ	042-704-0261
いちばん星	042-704-0261
15865	02-61258861
6	1

ホームページアドレス
www.yuhokai-kaigo.com

節分とおやつ作り

2月2日に節分行事を行いました。今年は124年ぶりに2月3日から2日に日付が変わったとのことでした☆

丑年生まれの年男、年女を中心にみなさん豆まきをしていただき、鬼を退治しました。

鬼退治ということで桃太郎の寸劇では、利用者さん皆さんにも、鬼役や犬、猿、雉(キジ)に扮して頂き楽しみました♪



おやつ作りでは恵方巻ロールを作りました♪

生地はホットケーキミックスで、中身はあんこ（&ホイップクリーム）とソーセージ（&海苔&チーズ）の2種♪長いロールを食べやすく一口サイズにカットして、皆さんで召し上がりました♪手袋にマスクに消毒と衛生管理の下、美味しく楽しいおやつ作りが出来ました☆



予定



- 書道 11日(木)、26日(金)
体重測定 8日(月)～14日(日)
誕生会 25日(木)～31日(水)



こんにちは、千代田のヘルパーです！

乙女（？）の時間 Vol. 2

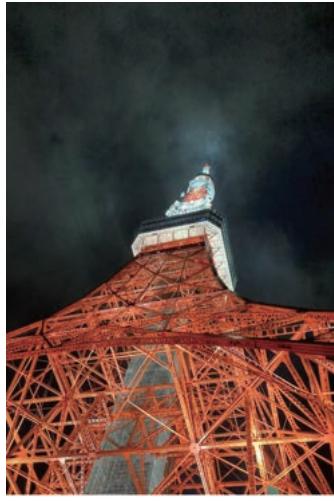
ヘルパーステーション千代田の久米です。

私はキラキラしたもの・無機質なもの・乗り物・音楽・読書・美味しいもの…が好きです。その全てを叶えたい時や頭の中を整理したい時…その日の家族の動きと自分の予定を見ながら時間を問わずふらっとドライブに出掛けます。

お気に入りのコースですが、まず某コーヒーチェーン店のドライブスルーで飲み物を用意し保土ヶ谷バイパスを経て首都高湾岸線に行きます。料金所を通過すると右手にキリンの首、左手にみなとみらいが見えてくるのでここが最初のときめきポイントです。（←タイミングが合えば京浜工業地帯でフレアスタックが見られます。フレアスタックに興味のある方、ぜひGoogle検索してみてください！）そのままひたすら進み羽田空港で高速を降り“秘密のポイント”で飛行機を観ます。

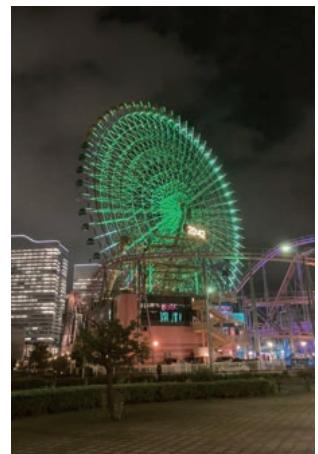


しばらく飛行機のエンジン音を聴きながらぼんやりと至極のひとときを過ごします。（あまり長い時間居ると職質を受けるので要注意）そしてこの先、高速は利用せず工業地帯を抜け東京湾埋立て13号地に向かいます。工業地帯を抜けるとぱッとお台場の明るい雰囲気が目の前に広がり…無機質とキラキラが切り替わるこの瞬間がまさにギャップ萌え！萌えたままレインボーブリッジを横目に芝浦まで向かいます。このルートはタイミングが合えば“ゆりかもめ”と並走できるので本当におススメです。



芝浦に到着すると水門があるので一旦停車、夜の時間帯だと真っ暗な中に水門が静かに佇んでいるのでとても不思議な気持ちになります。その後は東京タワーに向かい、一回りして来た道と逆のルートで家に戻ります。ここまで約2時間半…その日の空いた時間によってルートを変えつつスキマ時間を活用しています。

みなさんの好きなもの（こと）は何ですか？私の知らない世界も覗いてみたいのでぜひ教えてください！情報お待ちしています！（ヲタク気質の方、ぜひ声を掛けてくださいね）



職員随走りし ～其の十四～



ケアマネジャー
菊地 歳光

フォークソング好きのおじさん

今も聞こえる あのおふくろの声・・・と海援隊の武田鉄矢は歌っていますが、その母は、

わたしや あなたの歌 テレビで聴いた時は腹が立ったよ、実の母ばここまでバカにする子がおるかと。ばってん、皆が良い歌を唄うと言つてくれてあんたの歌より近所の人の褒め言葉ば、うれしゅうて：。

こんな風に話していたそうですがフォークソングにも多くの名曲があります。この歌も世代を継ぐ一曲でしょう。

青春時代を振り返れば、小椋佳、吉田拓郎、井上陽水、かぐや姫、等々…あゝ、あの頃が蘇ります。玉置宏の名口調で始まる“ロッテ歌のアルバム”の歌とは違う、世の中にこんな歌があるのかと教えてくれた小椋佳、自分で思うことを自由に歌う吉田拓郎に陶酔し、カセットテープが伸びる迄聞いた陽水や青春時代の苦い思い出と重なるかぐや姫の数々の歌、んうたまりません。それでも歳を重ねるにつれてそれらの歌を聴くことから遠ざかっていたのですが、今から十年前、友人からの声掛けで南こうせつのコンサートへ行くことなりました。

あの当時の多くのフォークシンガーが今でも活動を続いていることを知り、家内と一緒にコンサート会場へ行くようになりました。

そんな中でザザンのコンサートもあの頃とは違う企画でファンを楽しませれます。

会場へ足を運ぶにつれていつの間にか南こうせつファンとのつながりが出来て、コンサートの前後に待ち合わせてビールなどを飲みかわしたり、コンサートとは関係なくファン友の地を訪ねて地酒や肴を楽しんだり、三年ほど前には北陸で合流して越前がにを堪能したりと。皆、歳を重ねていることもあってか蘊蓄満載の話は尽きません。



昨今の自肃ムードからコンサート会場へ向かうことも遠ざかっていますがSNSで近況の連絡を取り合つたりしているこの頃です。思つてもいなかつた還暦過ぎてからの友人の関係を大切にしながら宝物にしたいと思つています。

いくつか写真も紹介します。今でも時々聞く当時のLP。コンサート待ちの風景など。



編集後記

妻と娘3人がチヨコを作っていました。楽しそうです。冷蔵庫内はチヨコでいっぱいです。大量に作られたチヨコは、男子の手に渡ることなく、女友達にあげておりました。私は一人で寂しくビールを飲んでおりました。決して泣いておりません。H